

事務連絡

令和3年9月21日

各都道府県林福連携担当者 様

林野庁林政部経営課林業労働・経営対策室
労働力育成班担当課長補佐

ノウフク・アワード2021の募集について（情報）

平素より、林業労働力の確保・育成にご尽力いただきありがとうございます。

さて、農林水産省では、農業分野の働き手の確保及び共生社会の実現への貢献の観点から、農業と福祉の連携の強化を進めることとしています（「農福連携等推進ビジョン」（令和元年6月4日農福連携等推進会議））。

農福連携を全国的に広く展開し、各地域において農福連携を定着させていくことを目的として、農福連携に取り組んでいる優良な事例を表彰し、全国への発信を通じて他地域への横展開を図るとともに、国民的運動として推進していくため、全国各地で農福連携（林業も含む）に取り組んでいる団体・企業や個人（以下「団体等」という。）を募集し、農福連携の素晴らしさを発信する優れた取組をノウフク・アワード2021として表彰します。

つきましては、本取組にご理解を頂き、貴管下市区町村への周知にご協力をお願いいたします。

なお、概要は下記のとおりとなっており、詳細については農林水産省ホームページをご参照ください。

記

1 募集期間

令和3年9月16日（木）～令和3年11月12日（金）

※審査結果公表：令和4年1月頃、表彰式：令和4年2月頃

2 主催・問い合わせ先

農福連携等応援コンソーシアム

〒101-0021東京都千代田区外神田2-1-4大京ビル松住町別館401号

電話：03-5295-0070、メールアドレス：noufukuaward@nipponkikin.com

3 農林水産省ホームページ

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/210916.html>

以上

<担当>

・林野庁林政部経営課林業労働・経営対策室

労働力育成班担当 西村 hiroyuki_nishimur090@maff.go.jp

萩原 kazuko_hagihara000@maff.go.jp

電話：03-3502-1629(直通)



2021

ノウフク アワード

NOUFUKU AWARD 2021

ノウフク(農福連携等)の取り組みを、表彰を通じて実践者を応援し、
その価値を多くの人に知ってもらい、
地域社会に根づかせるためのアワードです。

みんな
で
耕
そ
う
！
人・地域・未来の豊かな循環

新しくフレッシュ賞とチャレンジ賞を創設 ノウフク・アワード 2021

農林水産業

×

福祉

=

ノウフク

農業(林業や水産業等も含む)と多様な人が連携することで、持続可能な共生社会をうみだすノウフク(農福連携等)が、全国で拡大しています。農林水産業においては、次世代を担う人づくりや耕作放棄地の活用など、産業の維持・発展につながるものとして、障がいがある人をはじめとする多様な人材においては、個性を活かした社会参画や、役割と居場所づくりを後押しするものとして、そして、地域に暮らすすべての人の、持続可能な生活と経済をつくり支える力になるものとして、ノウフクが生み出す価値に大きな期待が寄せられています。ノウフク・アワード 2021ではノウフクの多様な事例を発掘・表彰し、その輪の拡大を図り、新たな知恵や気づきを社会に発信します。

多様で魅力的なノウフク(農福連携等)の取り組みを募集します。

エントリー受付中!

【応募期間】
2021年 9月16日(木) ~ 11月12日(金)

詳細情報・ご応募はノウフク・アワード 2021募集サイトまで

noufuku.jp/award



実施主体

農福連携等応援コンソーシアム



会員随時募集中! 無料 詳しくは、ノウフクWEBのホームページから▶

令和2年3月13日に、農林水産省をはじめとする関係省庁と関係団体が協力して設立した、農福連携等応援コンソーシアムは、「耕すみんな」を応援するための団体です。国や地方公共団体はもとより、生産者、企業、地域コミュニティ、消費者、販売者、コーディネーターなどが連携し、官民挙げて国民的な運動として農福連携等を応援することを目的に取り組みを進めています。

多様で魅力的なノウフク(農福連携等)の取り組みを募集します。

エントリー受付中!

【応募期間】
2021年 9月16日(木) ~ 11月12日(金)



みんな
で耕
そう!

ノウフク(農福連携等)の取り組みを、表彰を通じて実践者を応援し、
その価値を多くの人に知ってもらい、地域社会に根づかせるためのアワードです。

応募方法

応募用紙をノウフク・アワード2021募集サイトよりダウンロードし、必要事項を記入の上、事務局宛に郵送(当日消印有効)していただくか、サイトに直接ご入力して、ご応募ください。

応募対象

地域において、農業(林業や水産業等も含む)と多様な人の連携を推進し、
地域活性化への貢献や、新たな価値の創出をしている団体・企業・事業所、個人などが対象です。

- 対象となる取り組み例
- ・ 農業者が障害者等、多様性のある人を雇用して農業を行う取り組み
 - ・ 福祉事業所等が農業を行い、生産物を使って加工食品の製造を行うなどの取り組み
 - ・ 農業者と福祉事業所等が請負契約を締結し、障害者等が施設外就労で農作業を行う取り組み
 - ・ 地域内で連携し、農産物等を仕入れて多様性のある人が加工食品の製造を行う取り組み
 - ・ 特例子会社が農業を行う取り組み
 - ・ NPO法人などが農福連携等のマッチングをする取り組み
 - ・ 地方公共団体等が支援して農福連携を行っている取り組み
 - ・ 組合や各種任意団体等が農福連携を行っている取り組み
 - ・ 地域農業に貢献する多様な人材を育成する技術研修等の取り組み
 - ・ 農業者等に向けて障害者雇用についての理解と知識を伝え、また就農定着に向けた支援などを行う人材育成等の取り組み
 - ・ ノウフクの価値を発信する普及啓発等の取り組み
 - ・ 上記に限らず幅広く、まちおこし、コミュニティづくり、イベントなど多様なアイデア、手法、人材を用いてノウフクを推進する取り組み

選定の流れ

応募の中から、審査基準に基づき優れた取組を優秀賞として十数団体等、優秀賞の中からグランプリ1者、審査員特別賞若干数選定します。また優秀賞とは別に、優秀賞に達しないものの中から、取組開始5年以内の団体等に対してフレッシュ賞を、新たなノウフクに取り組んでいる団体等に対してチャレンジ賞を新設し、それぞれ若干数選定します。

表彰式

表彰式は、優秀賞に選定された団体等を招いて、令和4年2月頃、東京都内の会場で開催します。
表彰式と併せて、受賞者と関係者との間での情報交換会(交流会)、シンポジウム等の実施を検討しています。

審査員

アワードの候補を適正かつ円滑に選定する、「ノウフク・アワード」審査委員会の選定委員



中嶋 康博
東京大学大学院
農学生命科学研究科 教授



濱田 健司
一般社団法人 JA経済総合研究所
主席研究員



松森 果林
ユニバーサルデザイン
アドバイザー



村木 厚子
津田塾大学 総合政策学部
客員教授



米田 雅子
東京工業大学
環境・社会理工学院特任教授

ノウフク

ノウフク・アワード 2021で受賞した取り組みは、農水省ホームページに掲載のほか、
農福連携等応援コンソーシアムを通じてその会員や関係団体に情報発信されます。

ノウフク・アワード 2021
応募はこちらから!

詳細情報・ご応募はノウフク・アワード 2021募集サイトまで

noufuku.jp/award



郵送での応募先 / 農福連携等応援コンソーシアム事務局(一般社団法人日本基金) ノウフク・アワード係 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-4 大京ビル松住町別館401号

お問い合わせはメールで / 農福連携等応援コンソーシアム事務局(一般社団法人日本基金) メールアドレス: noufukuaward@nipponkikin.com (問合せ時間: 平日10:00~17:00)